

【活力】5. 元気あふれる地域づくりの推進

所管部局：企画振興部

(1) 地域の元気を創造する取り組み

現状と課題

- 市町村合併で新市の周辺部となった旧町村地域（地方自治法上の事務所が置かれない旧町村部）や過疎地域の多くは、県土の保全や水源のかん養、安全・安心な食料供給などの面で重要な役割を担う一方、高齢化や人口減少が進行しており、これらの地域の元気・活力を維持・向上させることが、本県全体のバランスある発展のためには必要です。
- 地域資源に磨きをかけ、さらに芸術・スポーツなど新たな素材を活用して地域の独自の魅力をアップする取り組みが、今後さらに求められています。

これからの基本方向

- 旧町村地域の振興発展を図る各種事業は、引き続き優先的かつ重点的に実施します。
- 旧町村地域や過疎地域の活力が維持され、さらに向上するよう、県振興局が地域住民などと協働し、地域の多様な資源を生かした持続可能な新たな取り組みの立ち上げから定着までを柔軟かつ機動的に支援します。
- 地域のさまざまな主体が行う、地域資源を活用した地域の課題解決につながるビジネス展開や、地域間交流、人材育成などの地域活性化への取り組みをきめ細かく支援します。
- 地域の魅力をアップさせるために、地域の歴史・文化の保存に加え、外部から芸術家、学術研究者を招いたり、スポーツなどのイベントを創設することで新たな価値を創り出し、地域の誇りを育てていきます。

主な取り組み

①旧町村地域等の振興事業の実施

- 市町村合併支援プランに位置付けられた道路や下水道など社会基盤の整備をはじめ、地域活動の活性化や農林水産業など産業振興のための各種国庫補助事業、県単独事業の優先採択や重点投資

②地域の元気をつくる取り組み

- 地域で安定的な収入を確保できるよう、持続可能なコミュニティビジネスの立ち上げの支援
- グリーンツーリズム、ブルーツーリズムなど都市との交流による農山漁村の活性化を支援
- 里の駅、加工所、直売所などの機能充実を支援し、都市との交流促進による地域外からの資金の流入や地産地消などによる地域経済の活性化を推進
- 地域間交流、人材育成など地域活性化につながる取り組みや観光と地域づくりを一体として進めるツーリズムの振興につながる取り組みを支援

③地域を磨く取り組み

- 地域が一体となって進める地域コンセプトや地域デザインを明確化するためのさまざまな取り組みの支援
- 住んでいる人が誇りに思う地域の産物や歴史文化遺産など、地域資源のブラッシュアップや観光客も楽しめるよう景観を保全する取り組みの支援
- 伝統的文化と現代アートの融合や、新たなスポーツイベントの創設など、これまでにない価値を創造し、地域の魅力を増す取り組みの支援

目標指標

指標名	単位	基準値	H22年度		H27年度	
			年度	目標値	実績値(見込)	目標値
旧町村・過疎地域振興のための事業件数	件	20	H17	—	48	63

【活力】5. 元気あふれる地域づくりの推進

所管部局：企画振興部

(2) 地域振興を進める人材の育成・確保

現状と課題

- ・社会情勢の変化が激しく、地域が抱える課題も多種多様であることから、地域の課題解決のためのスキルを身につける統一的な人材育成プログラムの確立は難しい側面があります。しかしながら、地域の将来像が明確に描けない時代だからこそ、広い視野をもった地域を支える人材の育成は継続していく必要があります。
- ・近年、団塊世代を含め、都市から地方への移住の可能性が拡大しており、少子・高齢化の進展により集落コミュニティを維持する担い手が不足していく中、外部からの人材誘致を促進し、地域活性化を担う人材を確保していく必要があります。

これからの基本方向

- ・人材育成は、長期的な視点に立ったネットワークづくりと、具体的な活動へ誘導する支援を組み合わせで行います。
- ・自然環境、暮らしやすさなど大分が持つ魅力を積極的・効果的に発信し、外部人材誘致のための移住（I J Uターン）対策を充実強化して実施します。

主な取り組み

①地域リーダーの育成

- ・個別具体的な課題解決を図りながら、広い視野をもって地域を支える人材を育成するためツーリズム大学を実施

②ツーリズム大学修了者の実践活動支援

- ・修了者同士の相互連携を深めるとともに、さまざまな地域の実践家との協働による活動が進むよう、地域の人材をつなぐネットワークづくりなどの取り組みを支援

③移住（I J Uターン）促進のための取り組みへの支援

- ・移住希望者の多様なニーズに応じて、おおいた暮らしを体験してもらい、移住のためのステップとする、「移住体験」、「お試し体験」の展開
- ・移住希望者への住まい（空き家）情報の提供を行うとともに、移住者がおおいた暮らしに早く馴染み、地域活動などに参加できるよう、NPO活動などを通じた移住サポートの提供

目標指標

指標名	単位	基準値	H22年度		H27年度	
			年度	目標値	実績値(見込)	目標値
おおいたツーリズム大学修了生数	人	22	H19	—	112	212
県の移住相談窓口への新規登録者数	人/年	89	H21	—	90	181